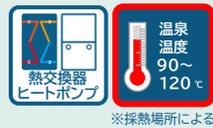


雲仙地獄



パプリカ等の 大規模ハウス栽培

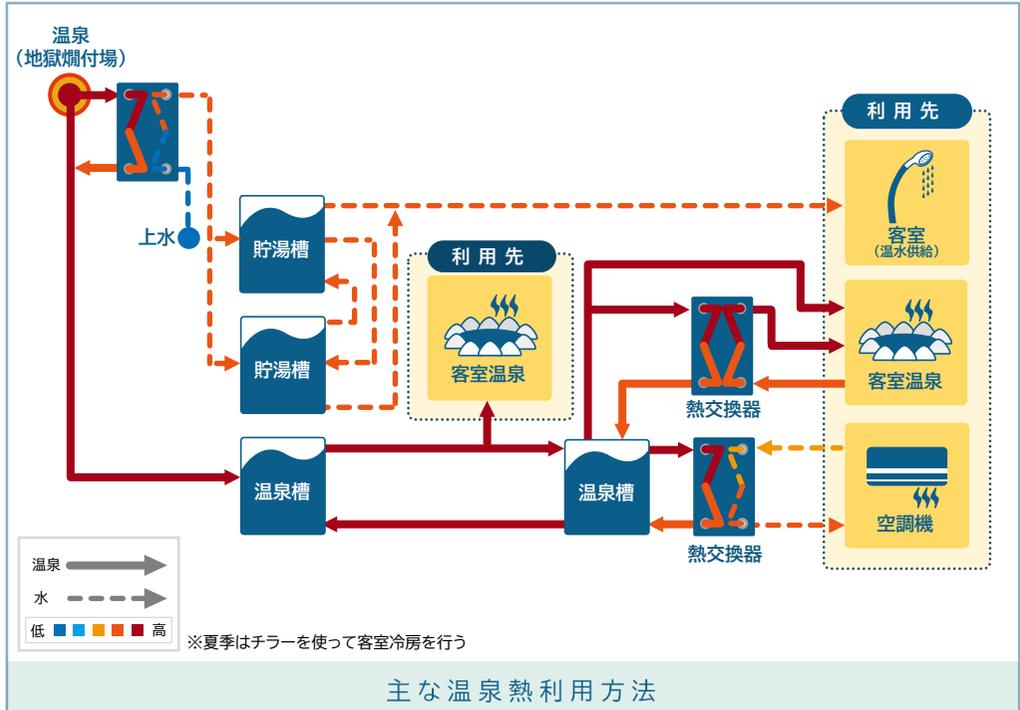


概要

高温の温泉から熱交換器で熱回収を行い、上水加温、旅館の暖房用温水に利用している。さらに、熱交換後の温泉は旅館内の各室へ配湯している(雲仙 湯元ホテルの例)。



泉質	硫黄泉	ランニングコスト 削減効果 70% 削減 ※1
熱利用温度	-	
利用温泉	既存温泉	
総事業費	500万円(補助金なし)	



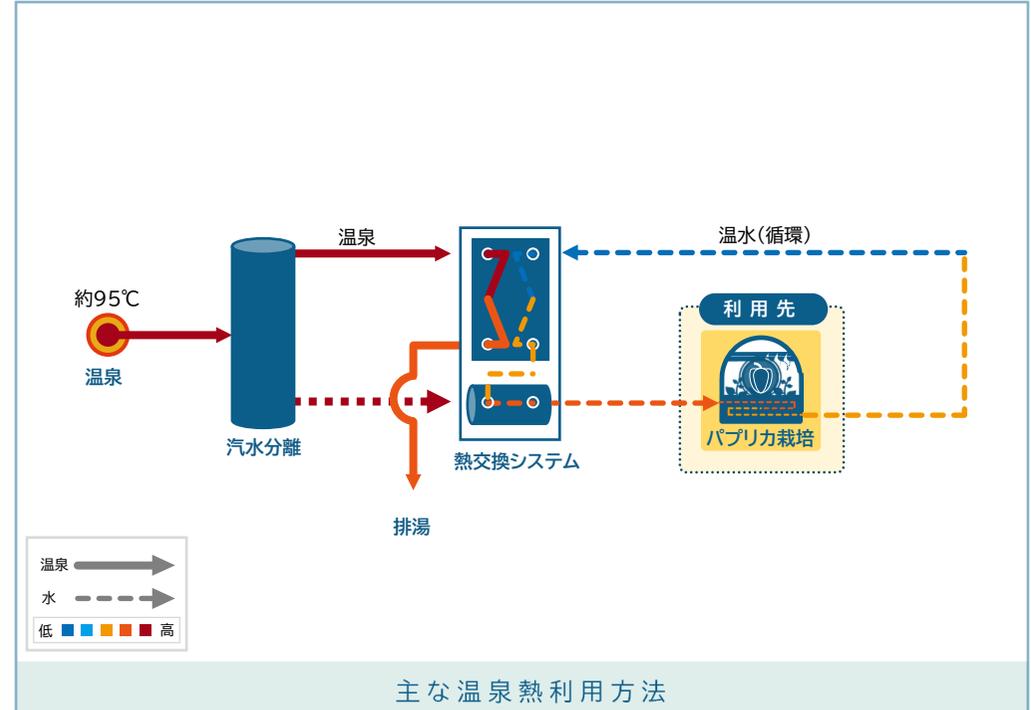
※本事例は「平成29年度・30年度温泉熱等の有効活用等普及促進調査等委託業務」にて調査・整理した事例であり、掲載情報は調査当時のものであることから、詳細な状況は変更されている可能性があります。
 ※1:ランニングコスト削減効果は、ヒアリング先による推定値です。導入前後のエネルギーコストが不明のためCO₂排出量削減効果算出しておりません。

概要

農業を安定したビジネスとして形にするために事業を開始。地域の農家や国内であまり作っていないパプリカを選び、ブランディングのために地域資源である温泉を活用した仕組みにしたいと考えた。熱交換器は自社開発したもので、温泉と蒸気で地下水をお湯にし、配管放熱で計32,000㎡のハウス内を温めている。



泉質	ナトリウム-塩化物温泉	主な効果 農業のビジネス化による 地域のにぎわい創出 <ul style="list-style-type: none"> 地元雇用創出(45名) 近隣の小中学生や農業高校、大学の視察受け入れ クレジット取引開始予定
熱利用温度	95℃	
利用温泉	新規温泉	
総事業費	-	



※本事例は「令和2年度温泉熱等の有効活用等普及促進調査等委託業務」にて調査・整理した事例であり、掲載情報は調査当時のものであることから、詳細な状況は変更されている可能性があります。
 ※温泉熱利用に係る事業費等が不明のため、CO₂排出量削減効果、ランニングコスト削減効果は算出しておりません。